

水 道

50 上水道（各年3月31日）

有効無収水量とは公衆トイレ、公衆飲料水、消火用水等、無効水量とは配水本・支管の漏水メーターより上流の給水管の損失量をいい、1日最大給水量は、各年度中の実績である。

(単位 1000m ³)		県生活衛生課「山口県の水道の現況」、山口県統計年鑑						
事業主体	計画1日最大 給水量m ³ /日	原 水 の 種 別 1)	浄水施設 の種類 2)	年度間 給 水 量	有 効 水 量		無 効 水 量	1 日 最 大 給水量m ³ /日
					有収水量	有効無収水量		
平成30年	65 300	表・伏・浅・深・受	緩・急・消	15 952	14 455	95	1 402	49 283
31	64 300	表・伏・浅・深・受	緩・急・消	15 818	14 363	105	1 350	49 738
令和2年	64 300	表・浅・深・浄	緩・急・消	15 984	14 133	100	1 751	48 976
3	64 300	表・浅・深・浄	緩・急・消	15 746	14 161	69	1 516	56 213
4	64 300	表・浅・深・浄	緩・急・消・膜	15 344	13 804	43	1 497	45 729

注 1) 表＝表流水、浅＝浅井戸水、伏＝伏流水、深＝深井戸水、受＝他水道から原水受水、浄＝他水道からの浄水受水。
2) 緩＝緩速ろ過、急＝急速ろ過、消＝消毒、膜＝膜ろ過による。

51 公共下水道（各年3月31日）

(単位 ha, %)

県都市計画課、山口県統計年鑑

年次	行政人口 1)	市街地 2)		事業計画 面積	管渠整備区域		処理区域		水洗化	普及率
	A	人口	面積		人口	面積	人口 B	面積	人口	B/A×100
平成 31 年	134 197	66 466	2 647	2 103	47 809	1 333	47 809	1 333	43 842	35.6
令和 2	132 585	66 466	2 647	2 103	47 637	1 336	47 637	1 336	43 843	35.9
3	131 081	66 466	2 647	2 103	47 375	1 336	47 375	1 336	43 642	36.1
4	129 081	66 466	2 647	2 103	46 885	1 555	46 885	1 555	43 295	36.3
5	127 543	62 196	2 670	2 103	46 933	1 377	46 933	1 377	43 351	36.8

注 1) 行政人口は、各年3月末の住民基本台帳の数値である。
2) 市街地は、平成31年～令和4年は平成27国勢調査、令和5年は令和2年国勢調査による人口集中地区の数値である。

52 水道普及状況(各年3月31日)

(単位 1000m³, %) 県生活衛生課、山口県統計年鑑

年次	総数			上水道			簡易水道			専用水		普及率 ³⁾
	1) 箇所数	1) 給水人口	年間 2) 給水量	箇所数	給水人口	年間 給水量	箇所数	給水人口	年間 給水量	1) 箇所数	1) 給水人口	
平成30年	16	111 703	15 965	1	110 437	15 952	3	191	13	12	1 075	84.5
31	17	110 998	15 833	1	109 763	15 818	3	182	15	13	1 053	84.9
令和2	17	109 959	15 997	1	108 765	15 984	3	168	13	13	1 026	85.1
3	16	109 033	15 756	1	107 916	15 746	1	119	10	14	998	85.2
4	14	107 500	15 356	1	106 527	15 344	1	112	12	12	861	85.4

注 1) 自己水源以外のものを含まない。
2) 専用水道を含まない。
3) 普及率＝給水人口／行政区域内人口×100